

第2次やちよ男女共同参画プラン

令和5年度進捗状況報告書（対令和4年度実績）

八千代市企画部企画経営課

男女共同参画センター

目 次

■第2次やちよ男女共同参画プランの体系図	1
1 「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」を目指して	2
2 令和5年度（令和4年度実績）の進捗状況	
（1）具体的な取組の進捗状況	2
（2）指標の進捗状況	9
■各指標の進捗状況一覧	9
3 審議会等における女性委員・公募委員登用状況	
（1）女性委員・公募委員登用状況	10
（2）女性委員登用状況調査結果より	10

【資料1】令和4年度 第2次やちよ男女共同参画プランに基づく事業進捗状況一覧

【資料2】各種審議会等委員状況調査結果

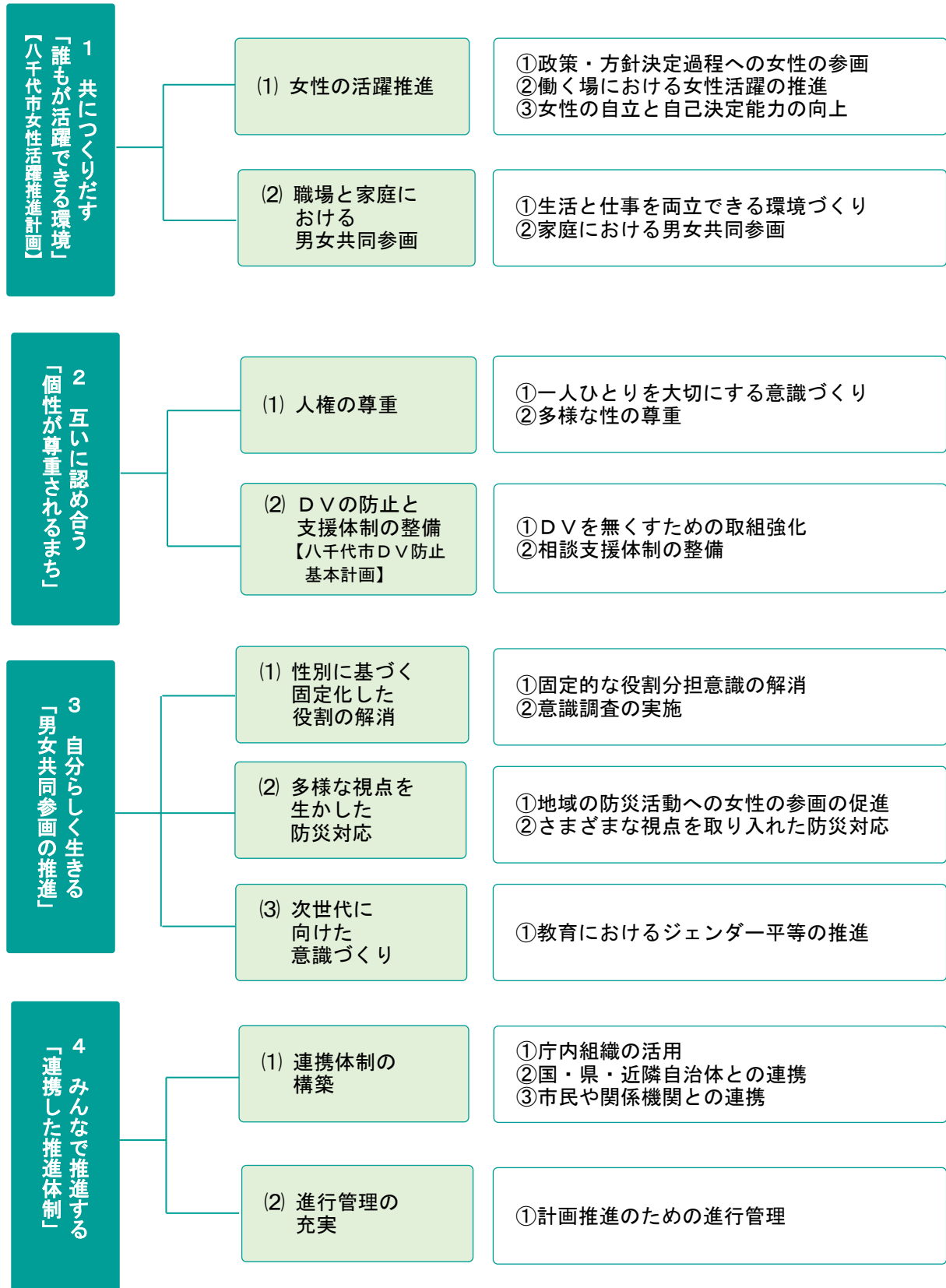
【資料3】各種審議会等における女性委員登用率未達成についての状況調査

■第2次やちよ男女共同参画プランの体系図

[目標]

[課題]

[施策]



1 「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」を目指して

本市では、平成23年度に策定した「やちよ男女共同参画プラン」が、令和2年度をもって10年間の計画期間を終了し、引き続き、令和3年度から6年までを計画期間とした「第2次やちよ男女共同参画プラン」のもと様々な取組を行っています。

男女共同参画基本法の基本理念である「男女の人権の尊重」「社会における制度又は慣行についての配慮」「政策等の立案及び決定への共同参画」「家庭生活における活動と他の活動の両立」「国際的協調」に基づき、本市では「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」を基本理念としております。本プラン策定に当たっては、前プランの内容を精査し、男女共同参画に関連が強い37の事業に絞り込み、取り組むべき内容を明確にしました。また、本プランの目標1は女性活躍推進法上の市町村推進計画として、目標2課題2は「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（いわゆるDV防止法）」上の市町村推進計画として位置付けています。

「誰もが活躍でき、尊重されるまち“やちよ”」を目指し、一層のスピード感を持って、各取組を推進してまいります。

2 令和5年度（令和4年度実績）の進捗状況

（1）具体的な取組の進捗状況

①全体の集計

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	41	5	6	0	52
割合	78.8%	9.6%	11.5%	0	100%

②目標ごとの評価

◆目標1 共につくりだす「誰もが活躍できる環境」

●課題（1）女性の活躍推進

※資料1・事業番号1～6参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	3	2	0	10
割合	50.0%	30.0%	20.0%	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号1「審議会等委員への女性委員登用促進」

・企画経営課

千葉県女性人材リストを庁内に周知し、活用促進を図った。女性委員登用率が未達成の審議会等所管課に対し、改善計画書の提出依頼は、準備が整わずできなかった。令和5年度からは、事務の簡略・効率化を考慮し、例年行っている「各種審議会等における女性委員登用率未達成に関する状況調査」と併せ、改善方法等を調査する方向で検討した。

事業番号3「女性の就職支援」

・商工観光課

千葉県及び近隣市と連携し、女性向けの再就職セミナーを共同開催した。

①11月21日・浦安市役所 ②12月12日・習志野市中央公民館 ③令和5年2月15日・船橋市中央公民館

事業番号4「女性の起業支援、ネットワークづくりの機会の提供」

・企画経営課

“市制施行55周年記念事業”男女共同参画週間事業「地域をつなげた起業ストーリー～幸せのサイクルを生んだ学生服リユース～」を開催した。当日は、女性起業家の参加も多くあり、情報交換の場の提供にもつながった。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。

○6月18日・生涯学習プラザ

事業番号6「女性のための相談の実施」

・企画経営課

これまでの傾聴中心の相談業務から、対面を取り入れた予約制の相談業務に変更した。女性が抱える様々な悩みや問題について、カウンセリングの技法を備えた女性専門相談員による相談を行い、必要に応じて関係機関につなげることで相談者自らが問題を解決できるよう支援することができた。

●課題（2） 職場と家庭における男女共同参画

※資料1・事業番号7～9参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	0	1	0	6
割合	83.3%	0	16.7%	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号7「関係機関と連携した情報提供」

・企画経営課

八千代商工会議所等と連携し、事業所調査の際、職場での多様な働き方や女性活躍に向けた資料を同封し、意識啓発を図った。

事業番号8「男性の家事・介護参画促進」

・企画経営課

男性のための介護基礎講座「あなたもケアメンになろう」を2回の連続講座として実施した。また、市ホームページに講座レポートを掲載した。

①11月18日「車いすの扱い方の説明と体験、衣服の着脱」ほか ②11月25日「介護に必要な基礎知識、介護保険制度の手続き」

事業番号9「男性の子育て参画推進」

・母子保健課

赤ちゃん和生活するイメージの共有や沐浴実習を主とした「パパとママの子育て教室」を保健センターで開催。新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮しながら、徐々に教室を再開し、年間17回実施、314人（156組）が参加した。

○内訳 4月・6月・8月は2部制（合計6回）、10月・令和5年2月は4部制（合計8回）、12月は3部制（合計3回）、計17回。

・企画経営課

父親と子どもを対象とした「パパと子どものふれあい広場」を2回開催した。また、父親同士の交流会も行った。

①9月4日「家でも楽しめる運動遊び、身近な物を使った工作」 ②9月19日「ミニ運動会」

◆目標2 互いに認め合う「個性が尊重されるまち」

●課題(1) 人権の尊重

※資料1・事業番号10～13参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	0	0	0	5
割合	100%	0	0	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号10「ジェンダー平等の周知と啓発」

・企画経営課

市が後援を行った第3回八千代台ハンドメイドマルシェでパネル展示を行った。図書館での男女共同参画関連図書展示の際に、パネルの提供や啓発資料の設置などを行った。

事業番号11「職員の意識啓発」

・職員課

男女共同参画センターの職員を講師として、6月の主事研修では「多様な性の理解について」、10月の新規採用職員研修Ⅱでは「男女共同参画に関する取組」についての研修を行った。

・企画経営課

9月の特別非常参集職員・収容班職員研修にて避難所における性被害の危険性や男女共同参画視点の防災対応について講義を行った。

事業番号12「多様な性への理解促進」

・企画経営課

広報やちよ6月1日号に「誰もが自分らしく過ごしていくために」を掲載した。パートナーシップ制度について制度導入市等の情報収集をした。今年度結成された性的マイノリティと支援者の会「にじいろコンパス」への支援を行ったほか、連携して、市民イベントでの啓発活動や図書館でのパネル展示を行った。市内図書館5館の司書に原稿執筆を依頼し、『やちよぺあNo.47「図書館司書の皆さんに聞きました！“自分らしさ”や“性の多様性”について考えたいときにおススメの本』を発行した。令和5年3月に、市職員等が性的マイノリティへ対応するための指針となる「性の多様性を認め合い行動するためのガイドライン」を策定した。

事業番号 13 「性別記載欄の削減」

・企画経営課

令和4年度の状況を把握するため、令和5年2～3月にかけて調査を実施し、性別記載欄削減に向け、記載例などを周知した。

●課題(2) DVの防止と支援体制の整備

※資料1・事業番号14～18参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	6	0	0	0	6
割合	100%	0	0	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号 14 「早期解決につなげるための情報発信」

・企画経営課

市ホームページで相談窓口の情報などを周知した。10月にDV相談窓口の情報をイオンモールモニターで放映した。相談窓口情報のチラシ等を東南公民館まつりや第3回八千代台ハンドメイドマルシェなどで設置した。図書館での関連図書展示にあわせ、DV防止啓発しおりを設置した。

事業番号 15 「DVの根絶に向けた啓発事業の実施」

・企画経営課

11月の「女性に対する暴力をなくす運動」啓発期間に合わせ、市ホームページで啓発を行ったほか、広報11月1日号に「DVは身体への暴力だけではありません」を掲載した。ストレスの多い働く場で女性が活躍できるよう支援するための講座を開催したが、Youtubeでの配信はできなかった。市ホームページに講座レポートを掲載した。

○令和5年2月25日 「働く女性のためのイライラモヤモヤとの付き合い方」

事業番号 17 「相談による支援」

・福祉総合相談課

身の安全確保や一時保護のための情報提供のほか、問題解決に向かうための関係機関の紹介や制度の情報提供を行った。105件の相談を受けた。

事業番号 18 「関係機関との連携」

・子ども相談センター

八千代市要保護児童対策地域協議会進行管理連絡部会を毎月1回開催し、関係機関と協議の上、支援方針を検討した。

◆目標3 自分らしく生きる「男女共同参画の推進」

●課題(1) 性別に基づく固定化した役割の解消

※資料1・事業番号19～22参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	0	0	0	5
割合	100%	0	0	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号20「図書館との連携」

・図書館

各館が、男女共同参画に関連したテーマを設定し、関連図書の展示及び啓発を行った。

- ①中央図書館「理系に進む女性を応援」 ②大和田図書館「ジェンダーを考える」 ③八千代台図書館「DV防止」 ④勝田台図書館「性の多様性」 ⑤緑が丘図書館「仕事も家事も子育ても一緒に」

・企画経営課

図書館各館で行われた男女共同参画関連図書展示に合わせ、パネルの提供や啓発資料の設置などを行った。

●課題(2) 多様な視点を生かした防災対応

※資料1・事業番号23～27参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	1	3	0	9
割合	55.6%	11.1%	33.3%	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号23「防災訓練等における啓発」

・危機管理課

地域の防災訓練等で、女性の参画の重要性について説明を行った。

- 説明回数 22回

事業番号24「女性消防団員との連携」

・消防総務課

女性消防団員が、普通救命講習、児童・生徒救命体験、幼年消防クラブへの火災予防啓発活動、住宅用火災警報器普及啓発活動等を実施するための連絡調整を行った。

事業番号27「避難所開設担当職員等への意識啓発」

・企画経営課

特別非常参集職員・収容班職員研修において、避難所における性被害の危険性や、男女共同参画視点の避難所運営について周知したほか、各避難所の防災倉庫に設置している資料等の説明を行った。

- 設置資料 ①「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」掲載の「避難所チ

ェックシート」 ②「性被害防止啓発ポスター」 ③「にじいろ防災ガイド」（岩手レインボー・ネットワーク制作）

●課題（3） 次世代に向けた意識づくり

※資料1・事業番号28～32参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	5	1	0	0	6
割合	83.3%	16.7%	0	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号28「児童生徒のジェンダー平等の意識づくり」

・指導課

男女共同参画センターと連携し、同センターが作成したジェンダー平等啓発の4コマまんがパネルを、市内小中義務教育学校4校（小2校・中2校）に掲示した。児童生徒及び教職員がジェンダー平等について認識を持つ機会を設定した。

事業番号29「教職員研修の実施」

・指導課

学校人権教育研修会を対面で実施した。各小中義務教育学校の学校人権教育主任の人権に対する意識啓発を図ることができた。

事業番号30「個性を伸ばす保育の実践」

・子ども保育課

園長会議等において、ジェンダー平等に関する資料や配信映像、研修報告等を共有し、子どもの性別にとらわれて無意識に男女の区別をすることがないように、個人の意思を尊重する保育の実践について話し合い、再度共通理解を図った。

事業番号31「性教育の実施」

・保健体育課

思春期保健ネットワーク会議との連携を図り、市内中学校10校及び義務教育学校において、学校医による専門的な知見から、生徒に対し、性に関する正しい知識を身に付けさせることができた。

事業番号32「学生への意識啓発」

・企画経営課

市内の大学及び専門学校2校に対し、ジェンダー意識が原因の一つとされる「デートDV」に関して、県発行の資料等を配付し意識啓発を図った。

◆目標4 みんなで推進する「連携した推進体制」

●課題(1) 連携体制の構築

※資料1・事業番号33～36参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	4	0	0	0	4
割合	100%	0	0	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号33「庁内推進体制の充実」

・企画経営課

男女共同参画推進会議委員等に対し、「第2次やちよ男女共同参画プラン」における令和4年度進捗状況報告（対令和3年度実績）について、書面で意見収集を行った。

事業番号35「市民参加の推進」

・企画経営課

男女共同参画センター支援団体「らいてうの会」との共催講座を開催し、講座レポートを市ホームページに掲載した。

○10月29日「江戸時代の遊郭・遊女・遊客の実像-性差（ジェンダー）の歴史から現代社会を考える-」

男女共同参画センター支援団体「らいてうの会」と連携し、市ホームページを活用した取組を行った。

○コラム「私たちの心を動かした5人の女性～婦人参政権運動にかかわった女性たち～」やちよ男女共同参画プラン懇話会を開催した。

○12月20日 議題「第2次やちよ男女共同参画プラン令和4年度進捗状況報告（対令和3年度実績）」ほか

●課題(2) 進行管理の充実

※資料1・事業番号37参照

評価	計画通り実施	計画の一部を実施	未実施	その他 (計画変更など)	合計
事業数	1	0	0	0	1
割合	100%	0	0	0	100%

【主な事業の実績】

事業番号37「進捗状況調査の実施と評価」

・企画経営課

令和4年度の取組事業の進捗状況を調査し、進行管理を行った。また、庁内会議やプラン懇話会の意見を参考に取組を検討した。

(2) 指標の進捗状況

各指標の数値については、次ページ「■各指標の進捗状況一覧」のとおり。

評価	達成	未達成	未実施	合計
指標数	0	2	3	5
割合	0	40%	60%	100%

■各指標の進捗状況一覧

	項目	現況値 (令和5年3月末)	目標値	目標値の 設定計画
1	市の審議会等の女性委員割合	32.55%	40.0%	総合計画
2	次のような行為をDVと認識する人の割合 ・精神的暴力： 交友関係や電話を細かく監視する ・経済的暴力： 必要な生活費を渡さない ・性的暴力： 避妊に協力しない	新規指標のため現状値なし	すべての項目において、100% (※)	第2次やちよ男女共同参画プラン
3	「夫は外で働き、妻は家庭を守る方がよい」の考えに反対する市民の割合	新規指標のため現状値なし	70% (※)	第2次やちよ男女共同参画プラン
4	性別にとらわれず多様な生き方・働き方を選択できると感じている市民の割合	30.4% (※)	35% (※)	総合計画
5	第2次やちよ男女共同参画プランにおいて、達成できた事業の割合	新規指標のため現状値なし	100%	第2次やちよ男女共同参画プラン

- ・ 1 (※) は、市民意識調査等結果による
- ・ 2 いずれの数値目標も、所管は男女共同参画センター

3 審議会等における女性委員・公募委員登用状況

(1) 女性委員・公募委員登用状況

	審議会数 (休会除く)	全審議会に 占める割合	委員数	全委員に 占める割合
全審議会	80	100%	1,020人	100%
女性委員の いる審議会	72	90.0%	332人 (女性委員数)	32.55%
公募委員の いる審議会	35	43.8%	93人 (公募委員数)	9.12%

※令和5年3月末時点

(2) 女性委員登用状況調査結果より

本プランでは、市が設置する審議会等の女性委員登用率の目標を40%と定め、すべての審議会等に女性が委員として参画するよう推進しています（本報告書10ページ 指標No.1参照）。

令和5年3月31日（令和4年度末）時点で、目標値を達成していない審議会等は47、達成している審議会等は29、廃止・休会等は16で、半数以上が目標値に届いていない状況です。

目標値を達成していない審議会等について調査を行ったところ、「推薦を依頼した団体に女性が少ない」、「公募を行っているが、女性の応募が少ない」等が主な理由として挙げられました。このことから、関係機関に推薦依頼をする際の女性委員登用の促進についての働きかけや、県内外の各分野で活躍している女性に関する情報を収集した「千葉県女性人材リスト」の周知等を行いました。

また、コミュニティ推進課が実施している「八千代市審議会等委員候補者公募制度」による公募委員候補者名簿を活用する際には、コミュニティ推進課より女性委員の登用率を考慮するよう助言してもらうなどの連携を行っています。